

I 調査結果の概要

1 食肉流通の動向

(1) 豚

ア 豚のと畜頭数

豚のと畜頭数は1,633万7千頭で、前年に比べ0.3%減少した(図1、表1)。

図1 豚のと畜頭数の推移(全国)

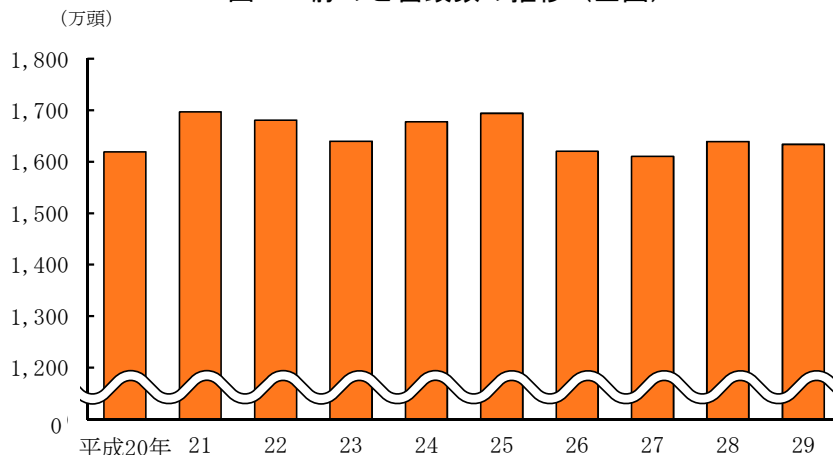


表1 豚のと畜頭数の推移(全国)

区分	単位	平成20年	21	22	23	24	25	26	27	28	29
実数	千頭	16,192	16,966	16,807	16,395	16,776	16,940	16,203	16,104	16,392	16,337
対前年比	%	99.5	104.8	99.1	97.5	102.3	101.0	95.6	99.4	101.8	99.7

注：対前年比は、原数より算出している（以下各表において同じ。）。

イ 取引成立頭数

豚の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場取引成立頭数の割合は12.9%で、前年に比べ0.2ポイント低下した(表2)。

また、食肉卸売市場(中央卸売市場10、指定市場18)における豚の取引成立頭数は210万9千頭で、前年に比べ1.6%減少した。市場別では、中央卸売市場が89万9千頭、指定市場が120万9千頭で前年に比べそれぞれ1.9%、1.3%減少した(表3)。

表2 豚の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場における取引成立頭数及び割合

年次	全国と畜頭数	食肉卸売市場取引成立頭数		割合
		千頭	千頭	
平成28年	16,392	2,142		13.1
29	16,337	2,109		12.9

表3 食肉卸売市場における豚の取引成立頭数

区分	単位	計	中央卸売市場取引成立頭数	指定市場取引成立頭数
平成28年	千頭	2,142	917	1,225
29	〃	2,109	899	1,209
対前年比	%	98.4	98.1	98.7

ウ 豚肉の卸売価格（1 kg当たり平均価格）

食肉卸売市場（中央卸売市場10、指定市場18）における豚肉の規格別卸売価格は、「極上」が628円、「上」が569円、「省令」が569円、「中」が546円、「並」が506円及び「等外」が362円で、前年に比べそれぞれ4.7%、7.8%、7.8%、7.9%、8.4%、7.1%上昇した（表4）。

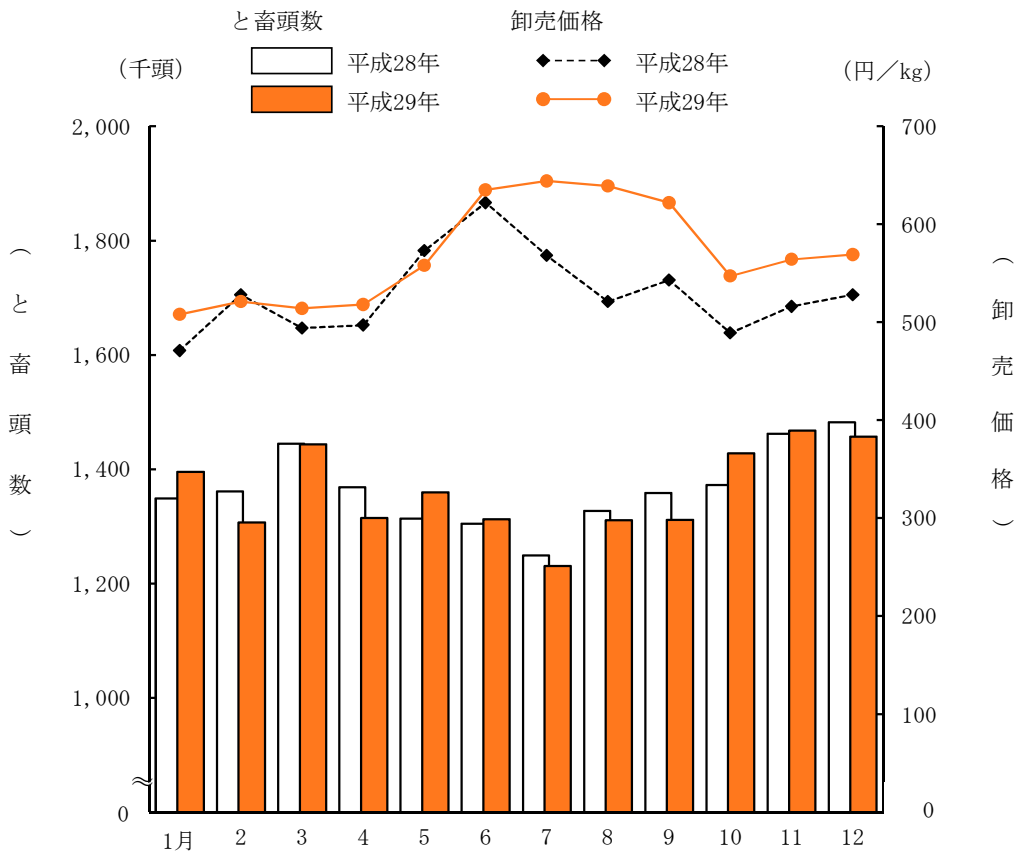
また、月別の卸売価格（省令）は、2月及び5月は前年を下回ったものの、その他の月は前年を上回って推移した（図2）。

表4 豚肉の規格別卸売価格

区分	単位	極上	上	1)省令	中	並	等外
平成28年	円/kg	600	528	528	506	467	338
29	"	628	569	569	546	506	362
対前年比	%	104.7	107.8	107.8	107.9	108.4	107.1

注：1)は、「極上」及び「上」を合わせたものである。

図2 豚の月別と畜頭数及び卸売価格（省令）（全国）



(2) 牛

ア 成牛のと畜頭数

成牛のと畜頭数は104万頭で、前年に比べ0.6%減少した。

このうち、和牛は44万頭、乳牛は35万頭で前年に比べそれぞれ1.0%、4.5%減少したが、交雑牛は24万頭で、前年に比べて6.9%増加した。

成牛の種類別と畜頭数の構成割合をみると、和牛は42.3%、乳牛は33.6%で前年に比べそれぞれ0.2ポイント、1.4ポイント低下したが、交雑牛は23.0%で前年に比べ1.6ポイント上昇した（図3、表5）。

図3 成牛の種類別と畜頭数の推移（全国）

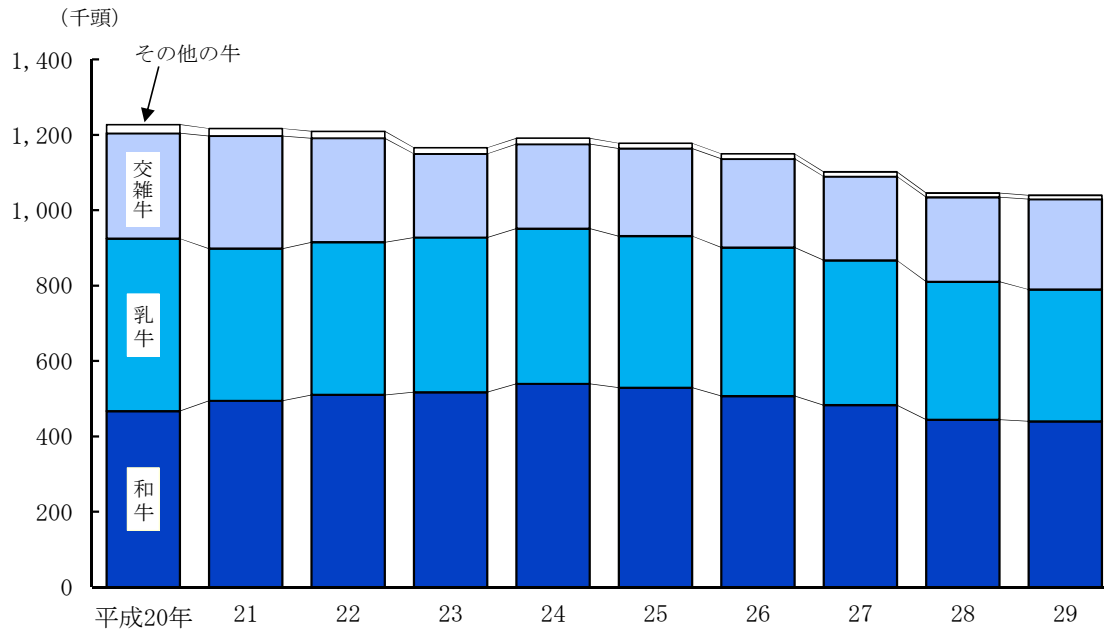


表5 成牛の種類別と畜頭数の推移（全国）

区分	単位	平成20年	21	22	23	24	25	26	27	28	29
と畜頭数											
成牛計	千頭	1,227	1,217	1,209	1,166	1,191	1,178	1,150	1,101	1,046	1,040
和牛	〃	467	495	510	518	540	530	507	483	444	440
乳牛	〃	458	403	405	410	411	401	393	385	366	350
交雑牛	〃	280	299	276	222	225	233	236	222	224	240
その他の牛	〃	22	20	18	16	15	14	13	12	11	11
対前年比											
成牛計	%	102.3	99.2	99.4	96.4	102.1	98.9	97.6	95.8	95.0	99.4
和牛	〃	104.3	105.9	103.1	101.5	104.3	98.1	95.8	95.1	92.0	99.0
乳牛	〃	99.9	88.1	100.4	101.3	100.3	97.6	98.0	97.8	95.3	95.5
交雑牛	〃	103.3	107.0	92.2	80.6	101.1	103.5	101.4	94.1	101.1	106.9
その他の牛	〃	101.0	88.9	92.9	86.9	93.4	96.0	93.5	91.5	89.4	97.7
構成比											
成牛計	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
和牛	〃	38.1	40.7	42.2	44.4	45.3	45.0	44.1	43.8	42.5	42.3
乳牛	〃	37.3	33.1	33.5	35.2	34.5	34.1	34.2	34.9	35.0	33.6
交雑牛	〃	22.8	24.6	22.8	19.1	18.9	19.7	20.5	20.1	21.4	23.0
その他の牛	〃	1.8	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0

注：1 割合の計が100%にならないのは、四捨五入によるものである（以下各表において同じ。）。

2 構成比は、原数（Ⅱ統計表における表章単位）より算出している（以下各表において同じ。）。

イ 取引成立頭数

成牛の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場取引成立頭数の割合は32.4%で、前年に比べ0.1ポイント低下した（表6）。

また、食肉卸売市場（中央卸売市場10、指定市場18）における成牛の取引成立頭数は33万7千頭で、前年に比べ0.8%減少した。

市場別では、中央卸売市場は24万7千頭で前年に比べ2.9%減少したが、指定市場は9万頭で前年に比べ5.3%増加した。畜種別では、和牛は17万6千頭、乳牛は5万1千頭、前年に比べそれぞれ1.5%、7.5%減少したが、交雑牛は10万9千頭で、前年に比べ4.0%増加した（表7）。

表6 成牛の全国と畜頭数に占める食肉卸売市場における取引成立頭数及び割合

年次	全国と畜頭数	食肉卸売市場取引成立頭数		割合
		千頭	千頭	
平成28年	1,046	340		32.5
29	1,040	337		32.4

表7 食肉卸売市場における成牛の取引成立頭数

区分	単位	計	市場別		畜種別		
			中央卸売市場	指定市場	和牛	乳牛	交雑牛
平成28年	千頭	340	254	85	179	55	105
29	〃	337	247	90	176	51	109
対前年比	%	99.2	97.1	105.3	98.5	92.5	104.0

注：四捨五入の関係で合計値と内訳の計は必ずしも一致しない（以下、各表において同じ。）。

ウ 牛肉の卸売価格（1 kg当たり平均価格）

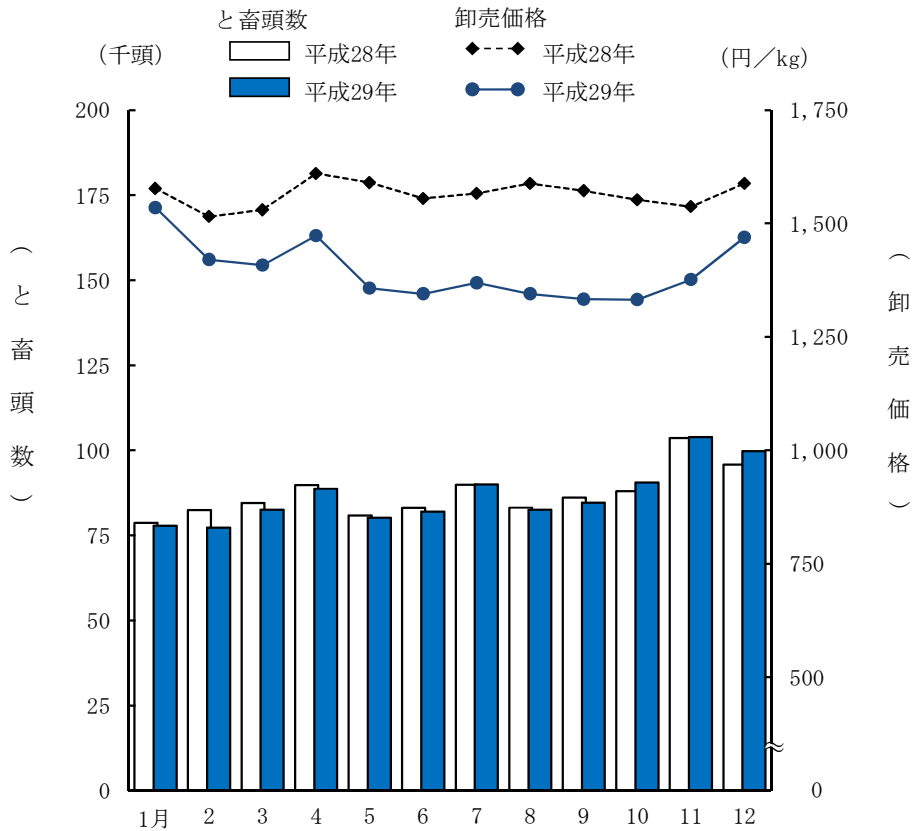
食肉卸売市場（中央卸売市場10、指定市場18）における成牛の規格別卸売価格は、「C-5」規格が前年を上回ったものの、その他の規格は前年を下回った（表8）。また、省令規格の月別卸売価格は、全ての月で前年を下回って推移した（図4）。

表8 成牛の規格別卸売価格

区分	単位	A-5	A-4	A-3	A-2	A-1	B-5	B-4	B-3	B-2	B-1	C-5	C-4	C-3	C-2	C-1	1)省令
平成28年	円/kg	2,953	2,638	2,318	1,827	1,263	2,581	2,059	1,746	1,405	966	1,878	1,787	1,595	1,102	624	1,563
29	"	2,948	2,503	2,073	1,547	727	2,505	1,911	1,571	1,198	795	1,934	1,619	1,396	980	505	1,397
対前年比	%	99.8	94.9	89.4	84.7	57.6	97.1	92.8	90.0	85.3	82.3	103.0	90.6	87.5	88.9	80.9	89.4

注：1)は、去勢牛の「B-3」、「B-2」を合わせたものである。

図4 成牛の月別と畜頭数及び卸売価格（省令）（全国）



(3) と畜場数

全国のと畜場のうち豚を処理したと畜場数は147場、と畜頭数は1,633万7千頭であった。これをと畜頭数規模別にみると、10万頭以上のと畜場数は69場、と畜頭数は1,363万6千頭で、全体に占める構成割合はそれぞれ46.9%、83.5%であった。

また、成牛を処理したと畜場数は132場、と畜頭数は104万頭であった。これをと畜頭数規模別にみると、1万頭以上のと畜場数は36場、と畜頭数は68万6千頭で、全体に占める構成割合はそれぞれ27.3%、65.9%であった(表9)。

表9 豚及び成牛のと畜頭数規模別と畜場数及びと畜頭数(全国)

区 分	単位	豚					成 牛				
		計	19,999頭 以 下	20,000～ 49,999	50,000～ 99,999	10万頭 以 上	計	999頭 以 下	1,000～ 4,999	5,000～ 9,999	10,000頭 以 上
と畜場数											
平成28年	場	152	38	18	26	70	133	23	42	34	34
29	〃	147	32	19	27	69	132	22	42	32	36
構成比											
平成28年	%	100.0	25.0	11.8	17.1	46.1	100.0	17.3	31.6	25.6	25.6
29	〃	100.0	21.8	12.9	18.4	46.9	100.0	16.7	31.8	24.2	27.3
と畜頭数											
平成28年	千頭	16,392	145	586	1,879	13,782	1,046	7	127	243	669
29	〃	16,337	116	591	1,994	13,636	1,040	7	127	220	686
構成比											
平成28年	%	100.0	0.9	3.6	11.5	84.1	100.0	0.7	12.1	23.2	64.0
29	〃	100.0	0.7	3.6	12.2	83.5	100.0	0.7	12.2	21.2	65.9

注：当該畜種を処理したと畜場のみの集計値である。

2 鶏卵流通の動向

鶏卵生産量は260万1千tで、前年に比べ1.5%増加した。

都道府県別の構成割合をみると、茨城県が8.9%と最も高く、次いで鹿児島県が6.7%、千葉県が6.6%、岡山県が5.1%、広島県が5.0%の順となっている（図5、表10）。

また、月別の生産量は2月は前年を下回ったものの、その他の月は前年を上回って推移した（図6）。

図5 鶏卵生産量の推移（全国）

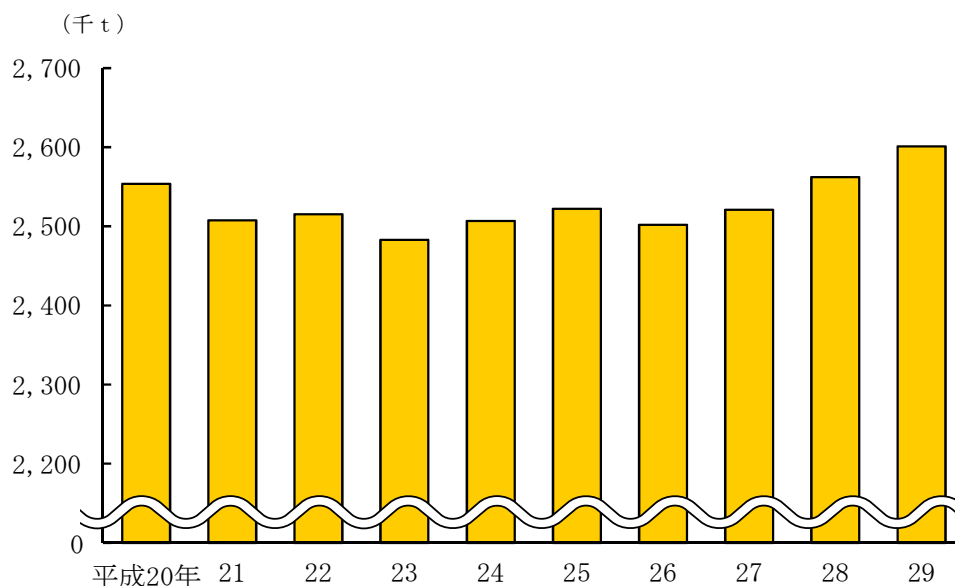
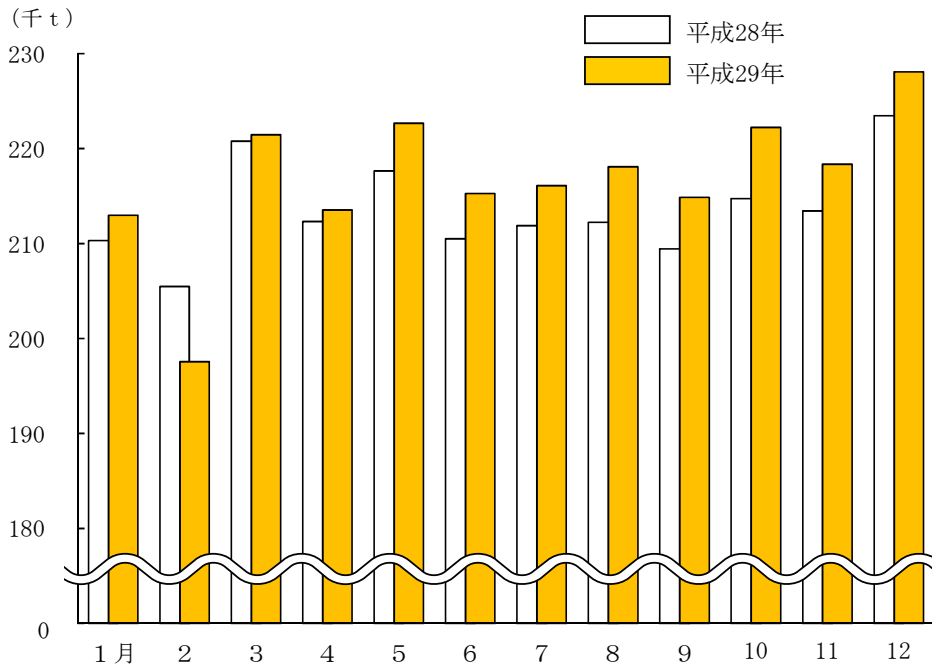


表10 鶏卵生産量（全国及び上位10都道府県）

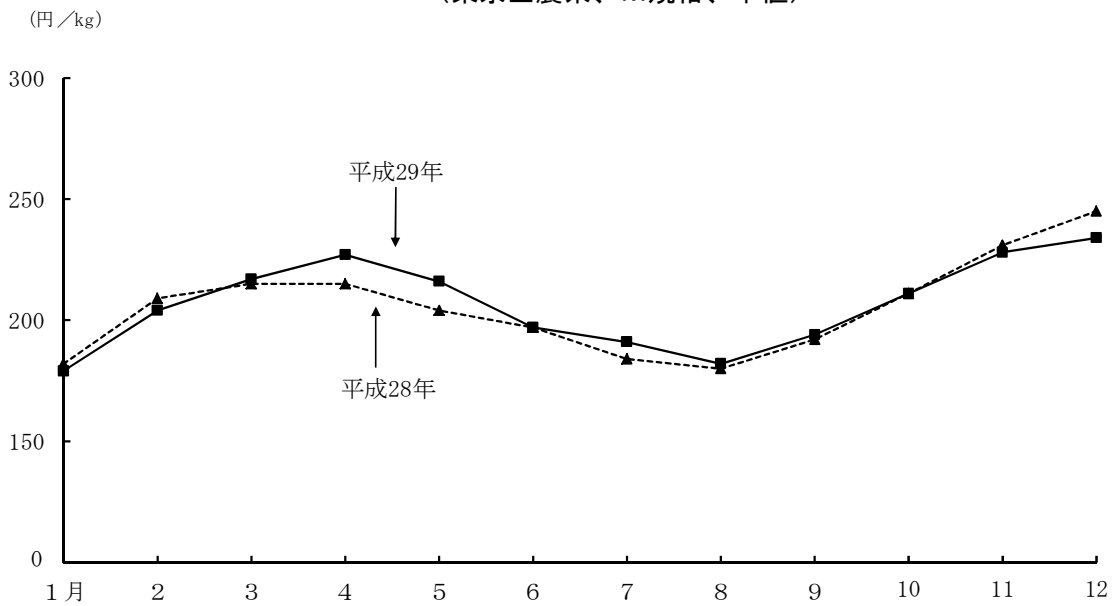
区 分	実 数		対前年比	平成29年 構 成 比
	平成28年	29		
	千t	千t	%	%
全 国	2,562	2,601	101.5	100.0
うち 茨 城 県	203	233	114.4	8.9
鹿 児 島 県	167	176	105.2	6.7
千 葉 県	171	172	100.6	6.6
岡 山 県	132	132	100.1	5.1
広 島 県	132	131	99.2	5.0
愛 知 県	101	107	105.5	4.1
北 海 道	104	104	99.7	4.0
青 森 県	102	102	99.5	3.9
兵 庫 県	116	99	85.9	3.8
新 潟 県	101	94	92.8	3.6
そ の 他	1,234	1,253	101.6	48.2

図6 鶏卵の月別生産量の推移（全国）



(参考) 卸売価格（鶏卵市況情報）

図7 鶏卵の月別卸売価格の推移
（東京全農系、M規格、中値）



資料：農林水産省統計部「鶏卵市況情報」

3 食鳥流通の動向

食鳥の処理羽数は、肉用若鶏が6億8,831万4千羽、廃鶏が8,143万2千羽で、前年に比べそれぞれ1.2%、0.6%増加したが、その他の肉用鶏が272万9千羽で前年に比べ8.8%減少した。

また、処理重量は、肉用若鶏が206万3,202 t、廃鶏が14万3,597 tで前年に比べそれぞれ2.1%、0.4%増加したが、その他の肉用鶏が8,088 tで前年に比べ10.1%減少した（表11）。

表11 食鳥処理量（年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場）

区 分	単位	食鳥の種類		
		肉 用 若 鶏	廃 鶏	そ の 他 の 肉 用 鶏
処理羽数（生体）				
平成28年	千羽	680,392	80,984	2,993
29	〃	688,314	81,432	2,729
対前年比	%	101.2	100.6	91.2
処理重量（生体）				
平成28年	t	2,019,954	143,051	8,995
29	〃	2,063,202	143,597	8,088
対前年比	%	102.1	100.4	89.9

注：年間の処理羽数30万羽以上の処理場のみを調査対象として実施した結果である。

（参考） 累年データ

食鳥の処理羽数及び処理重量の推移（全国）

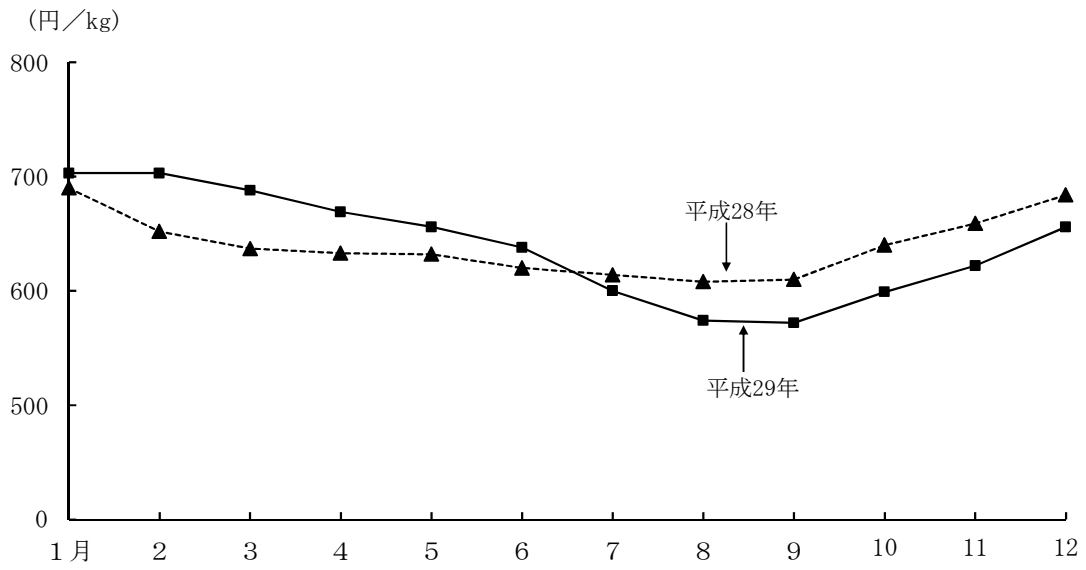
年次	肉用若鶏				廃鶏	
	処理羽数		処理重量		処理羽数	
	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場
平成20年	千羽	千羽	t	t	千羽	千羽
	629,766	...	1,787,278	...	93,090	...
21	634,692	...	1,826,543	...	94,224	...
22	633,799	...	1,835,091	...	91,081	...
23	617,176	609,664	1,783,393	1,761,025	88,879	78,603
24	649,629	645,064	1,889,158	1,875,212	90,656	80,841
25	653,999	651,303	1,905,255	1,896,920	86,227	77,112
26	661,030	658,483	1,946,449	1,938,606	87,359	79,141
27	...	669,899	...	1,984,012	...	78,112
28	...	680,392	...	2,019,954	...	80,984
29	...	688,314	...	2,063,202	...	81,432

年次	廃鶏（続き）		その他の肉用鶏			
	処理重量		処理羽数		処理重量	
	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場	全ての食鳥処理場	年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場
平成20年	t	t	千羽	千羽	t	t
	163,363	...	9,573	...	29,476	...
21	165,232	...	9,060	...	28,468	...
22	158,665	...	7,849	...	24,582	...
23	154,004	135,347	8,006	6,132	24,901	19,433
24	159,691	141,869	8,231	6,255	26,021	20,268
25	147,056	130,461	8,410	6,398	26,335	20,482
26	155,219	139,990	8,365	6,196	26,517	20,088
27	...	138,809	...	3,065	...	9,240
28	...	143,051	...	2,993	...	8,995
29	...	143,597	...	2,729	...	8,088

注：平成27年調査から、調査の対象を全ての食鳥処理場から年間の食鳥処理羽数30万羽以上の処理場に変更した。このため、年間処理羽数30万羽以上の食鳥処理場の平成26年以前の数値は、年間の食鳥処理羽数30万羽以上の食鳥処理場を対象に新たに集計した結果である。

(参考) 卸売価格 (食鳥市況情報)

図8 ブロイラーの月別卸売価格の推移
(東京、中値、もも肉)



資料：農林水産省統計部「食鳥市況情報」